

今号の、イチ押しイベント！

ワールドゲームズ秋田大会オリエンテーリング

伝説の砂防林、再び

7年前の夏、東京 OL の O - Cup が秋田で開かれました。昼間はごきげんな防砂林でオリエンテーリングを楽しみ、夕方は男鹿半島にドライブ、露天風呂に入って汗を流す。夜はサマーOLのナイトOにチャレンジしたり、同宿の仲間とレースを肴に酒を楽しむ。O - Cup は、僕にオリエンテーリングの原点のような楽しみを味わわせてくれました。

そして、2001年8月、この伝説のトレイルが日本を代表する羽鳥和重、田中徹の手で蘇ります。そして、その森に世界のトップ選手80名がナビゲーション技術を競います。ワールドゲームズ2001秋田大会がその舞台です。

五輪への登竜門

ワールドゲームズ？多くの人にとって、この大会名はなじみのないものでしょう。五輪への登竜門とされるこの大会の種目であったテコンドーやトライアスロンは、シドニー五輪より五輪種目として採用されました。五輪同様4年に一度開催されるこの大会から、次の五輪種目となるのは？選手同様、スポーツ団体も数少ない五輪種目入りという目標を目指してしのぎを削っているのです。

ワールドゲームズを主催する国際ワールドゲームズ協会 (IWGA) には95年に加盟したものの、前回97年は世界選手権との日程調整がつかず、不参加でした。ですからオリエンテーリングにとってはワールドゲームズ参加は初めて。五輪種目を目指すIOFにとってこの大会は、世界選手権にもひけをとらない重要な大会なのです。レース観戦もさることながら、五輪種目へと注目を集めるのはどの種目か？この点での興味も尽きません。

見る、それはオリエンテーリングの新しいチャレンジ

五輪種目に採用されるためには、観客が見て楽しめること、これが条件です。オリエンテーリングが観客の観戦に耐えうる競技なのか？パークOが現在この難問にチャレンジしています。そしてワールドゲームズでも、見せるための工夫が随所になされます。

またNHKのBS1では毎日ワールドゲームズが夜10時より50分のプログラムで放映されます。もちろん、オリエンテーリングも放映予定です。観戦・そして応援、オリエンテーリングの新しいチャレンジにあなたも参加してみませんか？

もちろん、走る楽しみも

もちろん、走る楽しみもばっちり。リメイクなった砂防林は、あなたのナビゲーション技術に過激なチャレンジをしかけてくる

でしょう。スピードか、地図読みか？相反する要求を、あなたはどううまくさばくことができるでしょうか？ワールドゲームズ個人戦の日には、ワールドゲームズコースへの挑戦もできます。コースへのチャレンジは、世界のレベルを肌身で体験させてくれるでしょう。

日本を代表するのは、誰？

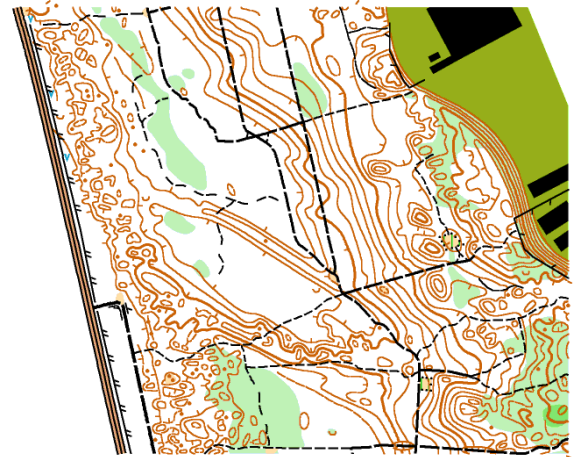
日本の選手割り当ては、男女とも2名。このうち男女1名づつは全日本大会の優勝者が選ばれます。今季絶好調の松沢か、休養後鹿島田が復活して、全日本選手権者の座に帰り咲くか？あるいは地元の注目と期待を集める加賀屋か？男子選手は誰が選ばれてもおかしくない陣容。2人というこれまでにない熾烈なメンバー争いが繰り広げられるでしょう。

一方の女子は、昨年の世界選手権後日本のエースとしての自覚十分の落合志保子か、それとも復活の兆しに見える金並由香あるいは田島利佳か、それとも三好暢子か。はたまた国内でしか国際大会に出場できない高野由紀や宮川祐子がベテランの意地を見せるか？メンバーを巡る競い合いも見逃せません。

大会日程

ワールドゲームズオリエンテーリングは8月15日より20日までの日程です。レースは18日が個人戦（男女とも約30分のショートディスタンス）、19日がミックスリレーです。これは各国男女2名づつの計4名が1チームとなって競う国対抗のリレーです。男女ミックスというこの新しい種目も、見逃せません。

一般オリエンティアのためのレースは17日から19日にかけて開催する予定です。



競技が予定される飯島砂防林